木ホルダー

2025年度版

ねらい 内　容	自分の手で物を作る機会の少ない現代社会の中で、子ども達に製作の機会を与え、世界に一つしかない思い出の品を作成する。 木の枝を自由に加工することによって、もの作りの楽しさを味わい、豊かな発想や創意工夫する姿勢を育む。
対　象	小学生低学年～
期　間	通年
人　数	50名
集合場所	クラフト室・研修室
活動時間	1時間～1時間半
活動場所	クラフト室・研修室
費　用	200円
持ち物	軍手
貸出品	製作用具類一式
施設職員	説明：　あり　　対応：　あり 必ず職員が1名付き、説明・対応いたします。 引率指導者の方は活動補助をお願いします。
留意事項	・事前に作業の進行について打合せをする。 ・のこぎり、きり、小刀などの刃物の使用については、担当職員あるいは引率指導者が行うのか、子どもに行わせるのかを確認する。

■指導者の支援活動

1 製作方法の確認及び説明　　2 用具の使用方法確認　　3 疑問点への対応及び助言
4 補助指導　　5 安全確認

■活動展開例

1　「木ホルダー」のねらいや製作方法を知る。（注意事項の説明）

2　木の飾りを作る。

① 気に入った形の木の枝をノコギリを使って切り出す。

② 紙やすりで切り口を整える。

③ きりで穴をあけて、ヒートンを取り付ける。

【 木の飾りをもっと工夫するには…】

（例）・小刀で木の皮を削り取り、表面が滑らかになるまで、じっくりと紙やすりで磨き上げる。

・木の皮を削った部分や、木の輪切りの表面に、絵や文字を描く。

★木の飾りに決まった作り方はありません。
対象年齢に応じて使用する道具や活動時間を吟味し、子どものもつ自由で豊かな発想や創意工夫を引き出すことで、各々が個性的な作品を作り上げることができます。

3　ヒートンにキーホルダーの金具を取り付ける。

4　後片付けをする。（用具返納・清掃）